

○東京市廳定請員 東京府定請員ハ從前大倉伊集院久原等諸氏ノ組織セル土木用達組ノ一手請負ナリシガ今回市會ノ決議ニヨリ市參事會ノ撰定ヲ以テ本會賛成員清水滿之助氏ニモ定請負ヲ命セラレタル由

○改良演藝會々場 今般蠟殼町へ新築シタル全會場ハ煉瓦石造ニシテ總坪數百七十一坪七合其建築費ハ一萬三千三百三圓一錢九厘之ヲ一坪ニ平均スレハ金六十五圓八十三錢程ナリ右ハ清水滿之助氏ノ受負ナリト云フ

○下野麻紡織所 全建物ノコハ本欄内ニ三四回出テタルガ九分通り出來シ不日水車及ヒ機械ノ据附ニ取掛ル由

○王子製紙場 王子停車場傍ニ新築中ナル全製紙場ハ清水滿之助氏ノ受負ナルガ建物ノ圖案ハ米國ヨリ來リシト云フ

○豐州鐵道 ハ豐前國中津郡大橋町ヨリ中津町ヲ經テ宇佐町ニ達スルモノト大橋町ヨリ現今石炭ノ中心トモ云フヘキ田川郡ノ中央ヘ達スルモノニテ大凡此延長五十二哩ニシテ此工費百五十萬圓ニテ已ニ創立委員中野齊藤ノ両氏ハ出京出願セリト云フ

○九州鐵道ノ門司博多間 ノ線路已ニ確定シ工事請負モ日本土木會社佐賀振業組熊本土木會社へ入札ヲ以テ落札近日各所トモ起工ノ由

○門司ノ築港 モ已ニ日本土木會社へ請負シメテ起工セルガ尤モ理立工事ノミナル由

○筑後川ノ洪水 九州地方殊ニ福岡縣下大分縣下ハ本年ハ入梅前ヨリ降雨多ク殆ト六十余日間ニ涉リ爲ニ各川出水筑後(上流一名千歲川)非常ノ洪水ニテ本月五日最高水位三十七

尺餘ニテ達セシニ依リ人畜ハ勿論家屋ヲ流出シ其慘狀ノ大略ヲ福陵新報ヨリ抄出スルヲ左ノ如シ(七月十三日出版)

筑後國御井郡

浸水家屋

四千八百二十一戸

流失家屋

三百二十二戸

破損家屋

三千百四十一戸

隄防破壞

百〇五箇所

堤防破壞延長

四千三百八十間

潜水田畑反別

三千九百六十九町步

同國御原郡

浸水家屋

千三百四十三戸

流失家屋

八十一戸

破損家屋

千七百十五戸

隄防破壞

六〇三ヶ所

堤防破壞延長

九百四十五間

國縣道路破壞

此延長九百四十五間

潜水田畑反別

二千四百八十七町步

同國山本郡

浸水家屋

千〇八十六戸

流出家屋

百十五戸

破損家屋

二百八十九戸

隄防破壞

十三ヶ所
此延長三百十五間

國縣道破壞

未タ分ラス

潜水田畑反別

八百五十三町步

右ノ如ク名狀スヘカラサル實況ナルモ未タ(七月下旬)降雨ヤマス福岡縣廳ニテ頻リニ取調中ナリ先年岐阜縣下大垣ニ出水アリ徳嶋縣下吉野川ニ破隄ノ害アリ今又破隄百八十ヶ所延長五千六百四十間ノ水害ヲ見ル蓋シ治水ノ工容易ナルニアラズト雖吾人技術家タルモノハ輕

々觀過スヘキ事件ニアラス因テ當時其局ニ當リ辛苦經營ノ勞ヲ執ラレ又會員ハ充分ナル調
査ヲシテ後來ノ工事ヲ設計スルニ便益ヲ公ニセラレンコトヲ願フ

○若松港ノ浚渫 豊筑ノ石炭ノ産出日増ニ盛隆ナルモ輸出港ナル若松ハ入口淺クシテ船
舶ノ出入充分ナラス僅カニ小蒸氣船ト和船ノ通航アル位ナレハ何分出炭ニ不便ナルヨリ土
地ノ人民浚渫會社ヲ設立シテ現今同港浚渫中ナリ

○長崎水道工事中止 長崎市七十餘箇町ノ内五十餘箇町迄ハ反對ヲ唱ヘタル水道布設
工事モ四十万圓ノ區債ヲ募集シテ去ル四月十五日ヲ以テ工事ニ着手シタルモ去月二十七日
内務省ヨリバルトン氏ヲ派出シテ實地ヲ視察セシメタル後本月二日ニ至リ斷然工事ヲ中止セ
リ實ニ四十万圓ノ巨金ヲ以テ着手シタル工事ヲ一朝中止スルハ決メ得策ニアラス抑モ此停
止ヲ來セシ原因ヲ聞ケハ水量ノ過不足水質ノ善惡及ヒ水道沿地ノ良否等ノ調査不充分ナル
ヨリ兼テ布設工事ニ反對スル市民其事ニ情願シタル結果ナリト云フ又ダ水質ノ如キモ唯僅
カニ一度分拆シタルノミニテ水量モ同様加之沿道ニ墓地アリ此等ノ爲ノ市民ノ中止ヲ望ム
モ又ダ一理ナキニアラスト傳聞セリ

○博多棧橋會社 同港船舶荷場ノ便利ヲ謀リ棧橋ヲ架設スルコトニ決シ日本土木會社ニ
テ請負施工中ナリト云フ

○九州ノ學士及擔當事業

- 九州鐵道會社建築課 工學士 野邊地久記 全
- 工學士 古川坂次郎 全
- 汽車課 工學士 武笠清太郎
- 工學士 朝永正三